ESL-PH100（PW）

取扱説明書

多機能点灯 センサーライト

お客様へのお願い

お買い上げ、まことにありがとうございます。ご使用の前によくお読みいただき、正しくお使いください。また、この取扱説明書は必ず保管してください。

安全に関するご注意

⚠ 警告

●取付けは、この取扱説明書に従って確実に行ってください。
●点灯中や消灯直後は、器具にさわらないでください。ランプやその周辺が過熱しており、やけどの原因となります。
●昼でも本体に布団や洗濯物等が、かぶさると点灯しますので、引火する恐れがあり、火災の原因になります。
●屋外のコンセントは防雨型を使用し、電源プラグは防雨コンセントに直接差し込んでください。
●電線と直接つなぐ場合は、必ず電源を切れるスイッチを取付けてください。
※漏電、停電後等の再調節や電球を取替える時、電源を切る必要があるためです。
●本機は防雨構造です。通常の雨･風には耐えますが完全防水ではありませんので大量の水のかかる場所や湿気の多い浴室などに使用しないでください。
※防雨構造はIP-44電気機械器具の保護等級について認可を受けた規格です。
●屋内･屋外に関係なく逆さまや斜めに取付けないでください。
※正面から見て本体が地面に対して斜めになったり逆さまになるような取付けをしないでください。検知機能に異常をきたしたり、雨水が入り故障や漏電の原因となります。
●ぬれた手で、電源プラグをコンセントに抜き差ししないでください。感電事故や火災･故障の原因となる恐れがあります。
●ご使用時は必ずカバーガラスをつけてください。ホコリや水滴などが内部に入り、漏電･火災･故障の原因となります。
●電源コードの上に物を載せたり、ステップルを打ち込まないでください。また、コードの抜き差しは必ずプラグ部分を持って抜き差ししてください。通電しなくなったり、コードが断線し、ショート･感電･火災･故障の原因となります。
●電源プラグを差し込んだままにしますと、たまったホコリにより焼損や火災が発生する恐れがあります。定期的にプラグを抜き、乾いた布でホコリを取り除いてください。また、長時間ご使用されない場合は、電源プラグをコンセントから抜いてください。
●視力を損なう恐れがありますので、点灯中のライトを直接見ないでください。
●布や紙など、燃えやすいものをかぶせないでください。
●異常を感じたときは、速やかにコンセントから電源プラグを抜いてください。煙が出たり、変なにおいがしたままの状態で使用すると火災や感電の原因となります。また、お客様による修理は危険ですから、販売店もしくは当社にご相談ください。
●改造したり分解しないでください。また、指定以外のランプや取付け部品を使用しないでください。火災、感電、落下によるケガの原因となります。
●ライト部は非常に高温になりますので、人が容易に触れる恐れのある2m以下の高さに設置しないでください。

⚠ 注意

●本品は強盗、盗難、空巣等の被害を未然に防ぐことを保証するものではありません。万一、被害などが発生しましても当社は一切の責任は負いかねますので予めご了承ください。
●天井面から10cm以上離して取付けてください。
●電動シャッター等の電波器具の近くには取付けないでください。
※電波器具や本機に動作の支障をきたすことがあります。
●温度の高くなるものの上に取付けないでください。ガス機器やその排気口の上に取付けないでください。
●照明制御機器、明暗スイッチなどとの併用はしないでください。
●交流100V以外では使用しないでください。過電圧を加えると、火災、感電の原因となります。
●お手入れの際は、柔らかい布で乾拭きするか、薄めた中性洗剤を布に含ませ固く絞った状態で行なってください。ベンジンやアルコール、シンナーを使用されますと変色、変形、ひび割れする場合があります。
●本品は改良のため、予告なく仕様変更する場合がございます。
●万一、当社の製造上の原因による品質不良･不具合が発生した場合は新しい商品とお取替えいたします。それ以外の責はご容赦ください。

1 各部の名称と付属品

本体

カバーガラス

取付けベース

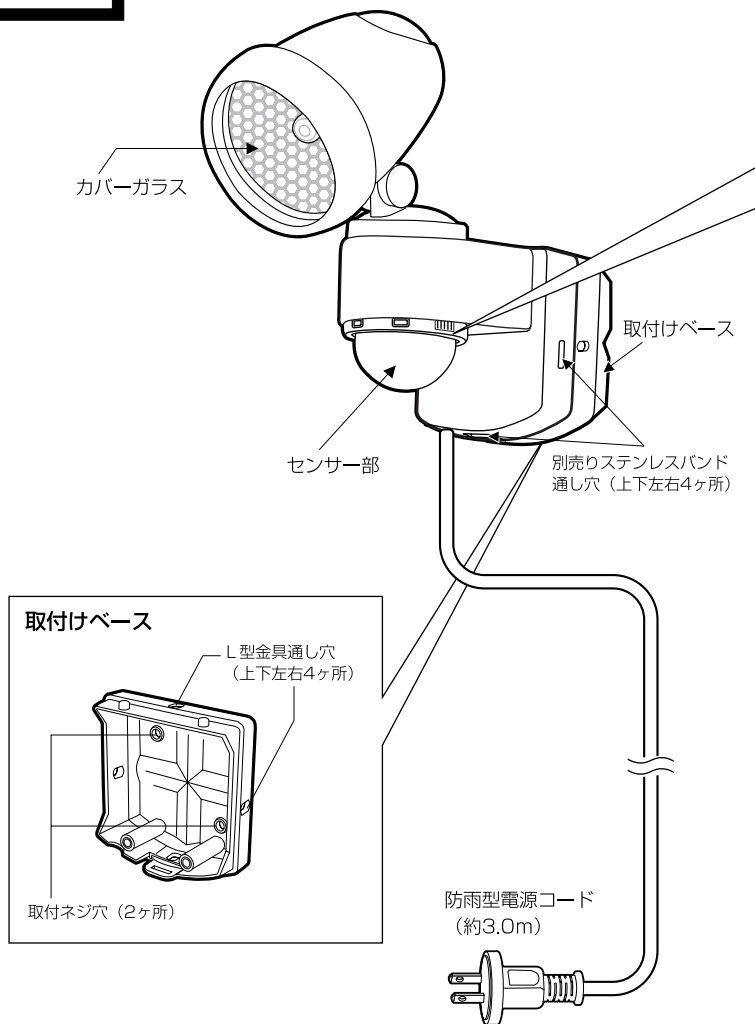
センサー部

別売りステンレスバンド通し穴（上下左右4ヶ所）

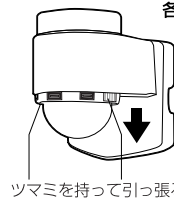
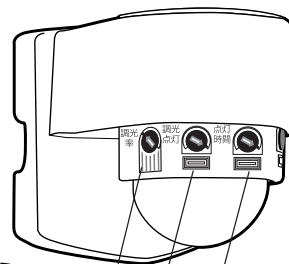
取付けベース

L型金具通し穴（上下左右4ヶ所）

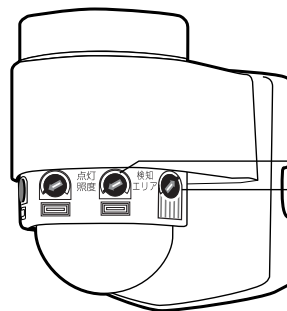
取付ネジ穴（2ヶ所）

防雨型電源コード（約3.0m）

各部調整ツマミ

本体下部のレンズカバーを下に引き出すことで各部調整ツマミを操作することができます。

※調整が終わった後はレンズカバーを上に押し上げ各部調整ツマミを隠すようにしてください。

ツマミを持って引っ張る

①調光率調整ツマミ（ほんのり明るいモード明るさ調整）

②調光点灯調整ツマミ（ほんのり明るいモード保持時間調整）

③点灯時間調整ツマミ

④点灯照度調整ツマミ

⑤検知エリア調整ツマミ

付属品

●100Wハロゲンランプ1個
(型式J110V100WG6.35)
交換球は弊社型番G-1183Bをお薦めいたします。

※ランプは箱のふた部分に収納されております。

●マスキングカバー（1個）

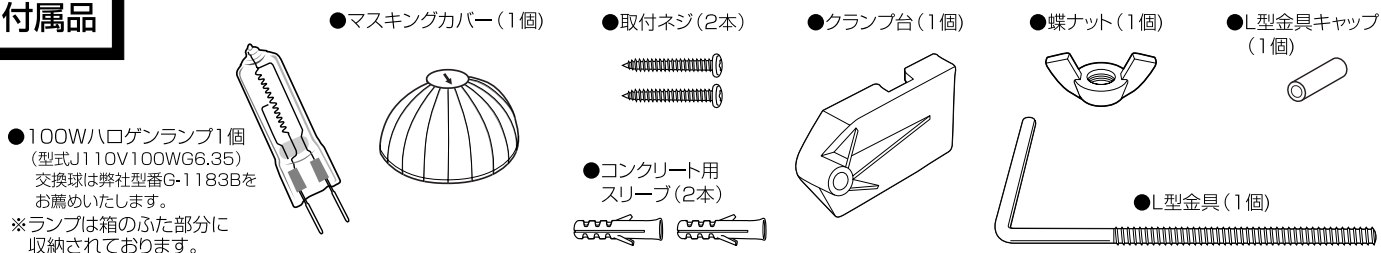
●取付ネジ（2本）

●コンクリート用スリーブ（2本）

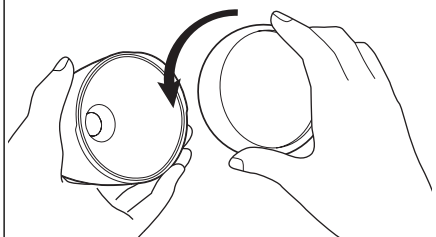
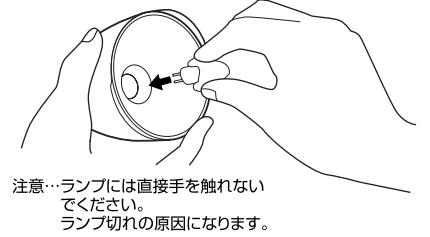
●クランプ台（1個）

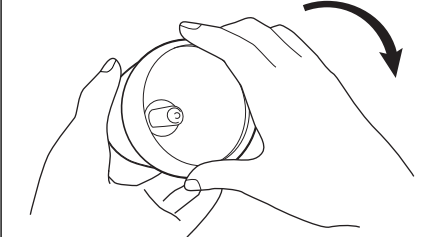
●蝶ナット（1個）

●L型金具キャップ（1個）

●L型金具（1個）

2 取付け

ランプの取付け　ランプ交換時もこの手順で行ってください。

①カバーガラスを反時計回りにまわしてはずします。

②ハロゲンランプをソケットに確実に差し込んでください。

注意…ランプには直接手を触れないでください。
ランプ切れの原因になります。

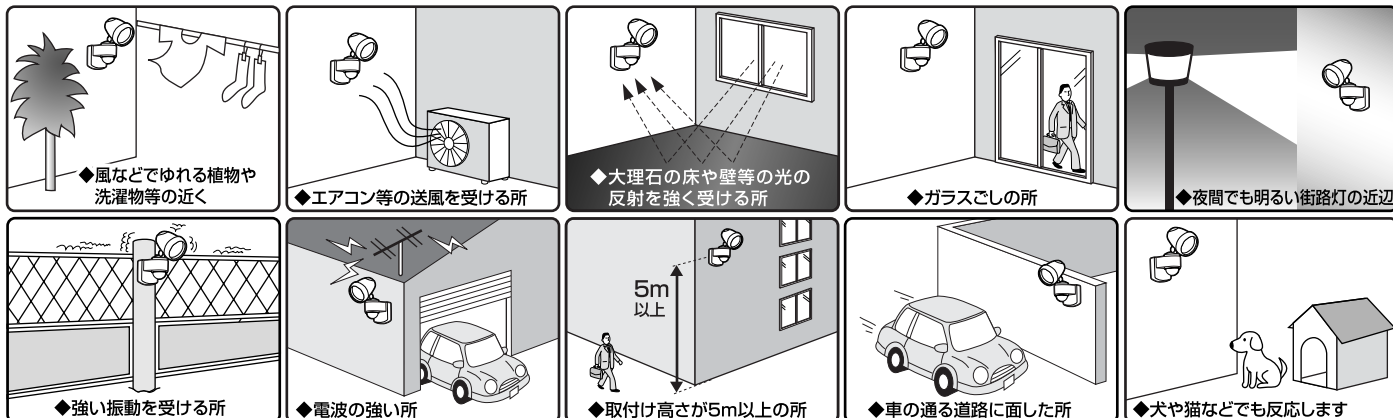
③カバーガラスを時計回りにまわして装着します。

ランプ取付け、またはランプ交換の際は、必ず電源プラグを電源（コンセント）から抜いてください。

やけど防止のため、電源プラグを抜き、ライト全体が冷めてから作業を行ってください。
電球交換の際は必ず指定の電球（J110V100W G6.35）を取付けてください。
交換球は弊社型番 G-1183Bをお薦めいたします。

※使用済みのランプは自治体の定める区分に従って処理をしてください。

取付け上のご注意

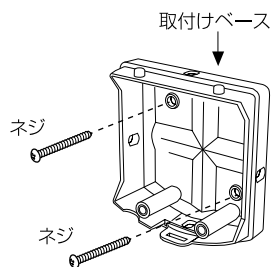
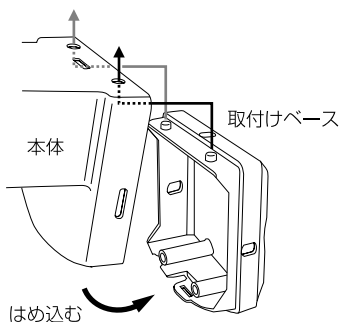
センサーライト本体は、必ず地面と水平に設置してください。
内部に水が入り故障の原因となります。

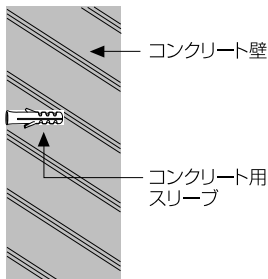
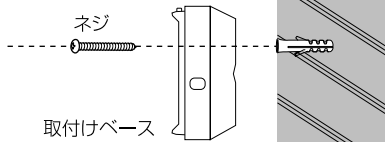
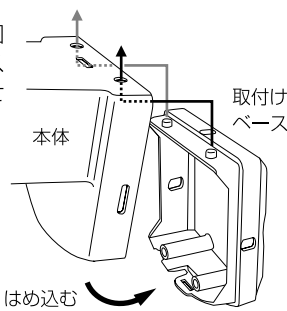
※センサーは周囲の明るさと温度変化を検知するので、図の場所に取付けると誤作動や、動作しない時があります。

本体の取付方法　⚠万一落下しても事故の起こらない場所に取付けてください。

ネジで取付け

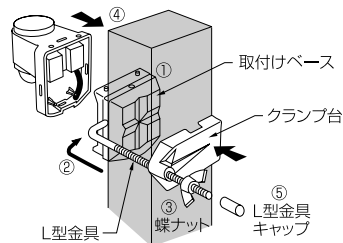
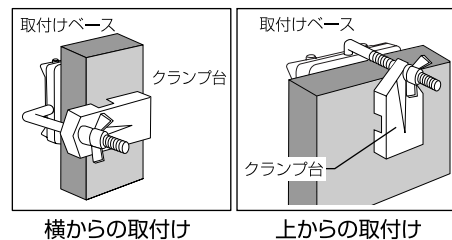
①本体から取付けベースを外し、付属の取付ネジで壁に固定します。

※取付けベースはマイナスドライバー等を差し込んで外してください。

取付けベース下部

②図のように本体の凹部を取付けベースの凸部分に合わせて固定します。

コンクリート壁への取付け

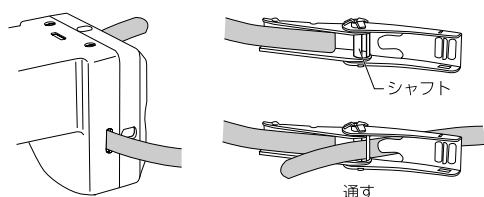
①コンクリートの取付ネジ位置にドリルで直径6mm、深さ30mmの穴を開けます。そこへ付属のコンクリート用スリーブを差し込み壁と表面を合わせます。

②コンクリート用スリーブに合わせて付属の取付ネジで取付けベースを固定します。

③図のように本体の凹部を取付けベースの凸部分に合わせて固定します。

クランプでの取付け

最小約15mmから最大約100mm幅まで取付け可能

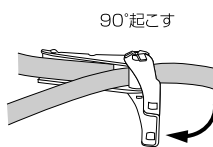
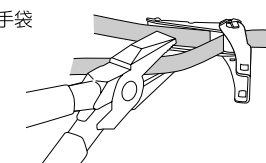
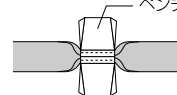
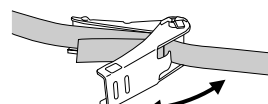
①取付ける柱や柵に取付けベースをあてます。この時、取付けベースの凸部がある面を上にしてください。
②取付けベースのL型金具通し穴にL型金具を差込みます。
③L型金具にクランプ台を通し蝶ナットで締め付けます。
④本体の凹部を取付けベースの凸部分に合わせて固定します。
⑤L型金具の余った部分に付属のL型金具キャップをかぶせてください。

■クランプによる取付け例

横からの取付け　　上からの取付け

別売ステンレスバンドによる取付け
(弊社型番ESL-SB)

(直径約260mmまで取付け可能)

⚠ステンレスバンドの構造上、一度締め付けるとゆるめる事はできません。
※ケガをする恐れがありますので作業用手袋を必ず着用してください。

①本体のステンレスバンド通し穴（上下または左右の2箇所）にステンレスバンドを通します。

②バンドを取付箇所（ポールなど）に巻付け、先端をシャフトの間（シャフトは2枚構成）に通して、バンドにたるみのない程度に張ります。

③バンドを適当に張り、ハンドルを90度起こして仮止めします。

④仮止めができたら、バンドの余長をシャフトから3cm程度のところで切断します。ベルト端末は外に出ません。

※図のようにペンチでバンドを2つ折りにし左右に振ると、切断しやすくなります。

⑤ハンドルを反復回転させる（ラチェット機構なのでバンドを巻取る）とベルトはゆるむことなく十分に締まります。

⑥バンドが十分に締まったところでハンドルをベースに重なるまで倒して、ストッパーにかしめ込んで完了です。

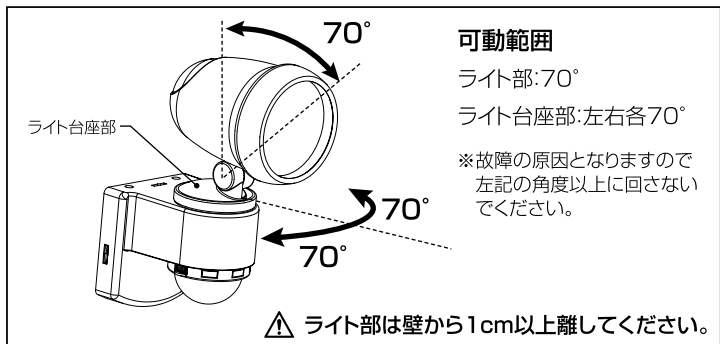
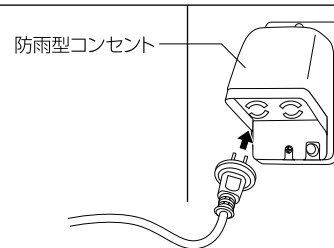
3 ライト部の角度調節・配線について

可動範囲

ライト部:70°

ライト台座部:左右各70°

※故障の原因となりますので左記の角度以上に回さないでください。

⚠ ライト部は壁から1cm以上離してください。

※屋外のコンセントは防雨型を使用し、電源プラグは防雨コンセントに直接差し込んでください。延長コードが必要な場合は必ず防雨型の延長コードをご使用ください。

屋外用防雨型延長コードは
弊社型番 CP-B03(3m) CP-B05(5m) CP-B10(10m) CP-B20(20m) CP-B30(30m) をお薦めいたします。

4 動作確認

取付け終了後、次の①から③の要領で確認と各部の調整を行ってください。

①
点灯保持時間の設定を「5秒」にしてください。電源プラグをコンセントに差し込みウォームアップ(初期安定動作)が終わるまで、約30秒間待ちます。

この間ランプは点灯したままになりますので、検知エリアから離れてお待ちください。

➡

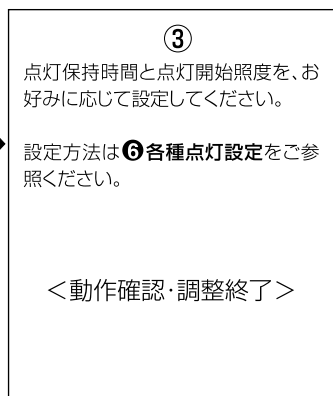
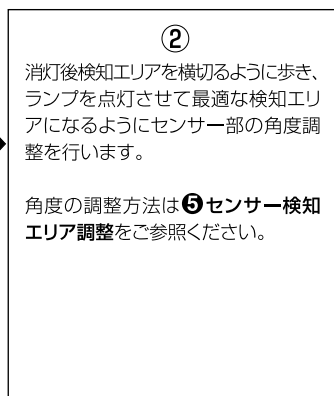
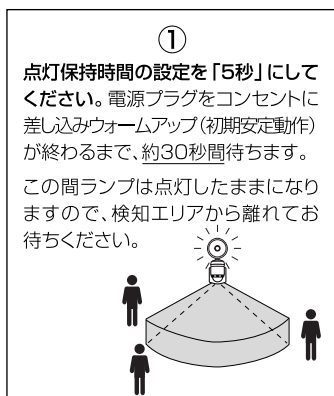
②
消灯後検知エリアを横切るように歩き、ランプを点灯させて最適な検知エリアになるようにセンサー部の角度調整を行います。

角度の調整方法は**❺センサー検知エリア調整**をご参照ください。

➡

③
点灯保持時間と点灯開始照度を、お好みに応じて設定してください。

設定方法は**❻各種点灯設定**をご参照ください。

＜動作確認・調整終了＞

ウォームアップ(初期安定動作)について!

電源プラグをコンセントに差し込んだときは、点灯照度の設定に関わらず、点灯保持時間を最短(約5秒)に設定した場合で、約30秒間ランプが点灯します。
これはセンサーが安定するまでの初期動作で、故障ではありません。

5 センサー検知エリア調整

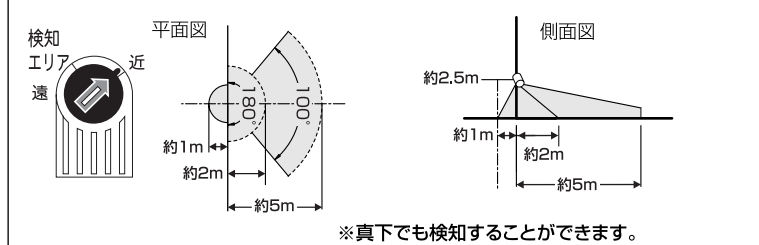
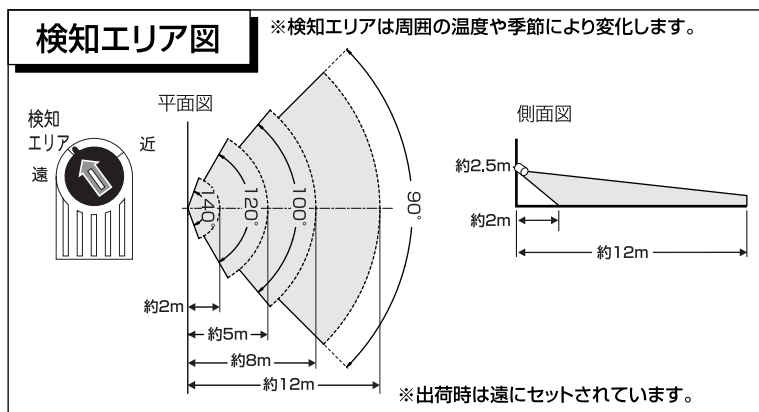
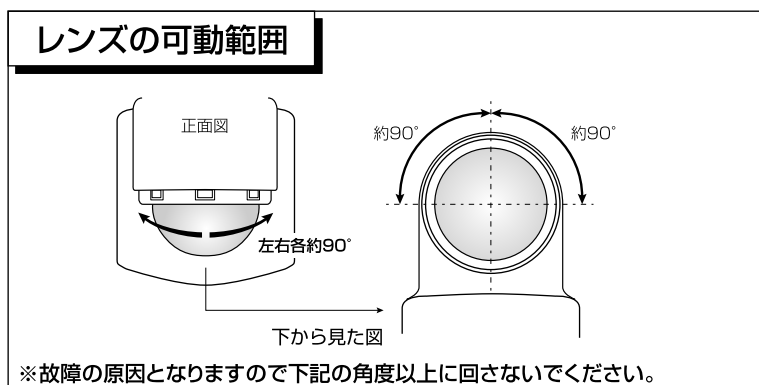
レンズの可動範囲

※故障の原因となりますので下記の角度以上に回さないでください。

検知エリア図

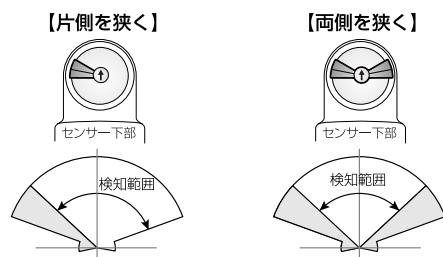
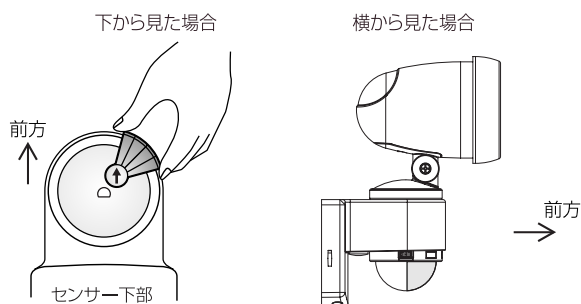
※検知エリアは周囲の温度や季節により変化します。

※出荷時は遠にセットされています。

※真下でも検知することができます。

マスキングカバーによる調整

付属のマスキングカバーをセンサーレンズにはめ込むことにより左右の検知範囲を狭くすることができます。

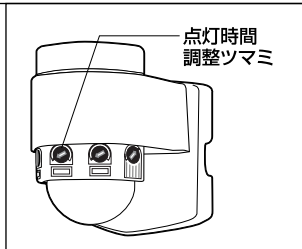
●取付け方法

①隠したい範囲の幅に合わせてカバーをハサミなどで切りとります。

②センサーレンズの前方にカバーをはめ込みます。

センサーの特性により以下の場合検知しないことがあります

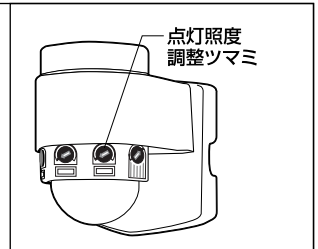
- ●センサーに向かって直進した場合
  (この場合、センサーを横切るように調整してください)
- ●夏場など周囲の温度が高く、人から出る体温との差が小さい場合
- ●冬場など衣類を着込んで、人体から熱が発散されにくい場合
- ●水滴がセンサーレンズを流れている場合
- ●センサーレンズが凍り付いている場合

6 各種点灯設定

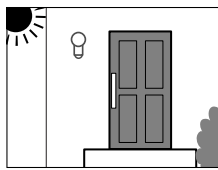
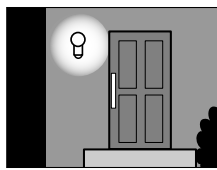
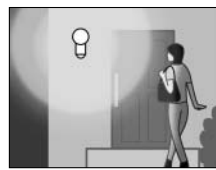
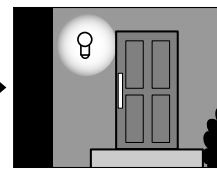
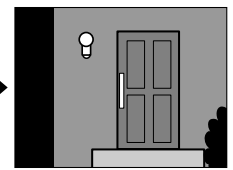
点灯保持時間の設定

人が検知エリアから出て消灯するまでの時間が設定できます。
・約5秒〜約5分の設定ができます。
・最後に検知してからの点灯保持時間です。
センサーの検知エリア内で人や動物が動きつづけると、
センサーが検知し続け点灯時間が延長されます。
※出荷時は短（約5秒）に設定されています。

点灯開始照度の設定

センサーが検知を開始する時間帯が設定できます。
夜（夜のみ検知）〜昼（昼夜検知）を設定できます。

※出荷時は昼（昼夜検知）に設定されています。

ほんのり明るいモードについて

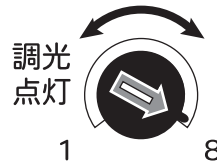
※ほんのり明るいモードの際、ジーという音がすることがありますが故障ではありません。

センサーが検知するとフル点灯、それ以外では周囲をほんのり照らしてポーチ灯代わりに使用することができます。

明るい間は消灯

暗くなると自動的に
ほんのりと点灯します

人が近づくとパッとフル
点灯します

人がいなくなると再び
ほんのり明るく点灯します

設定した時間が経過すると
通常モードに切り替わります

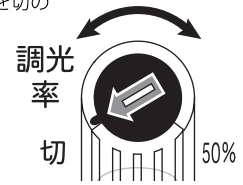
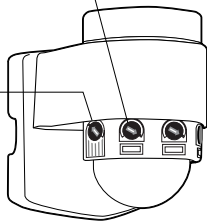
調光点灯
調整ツマミ

調光率
調整ツマミ

保持時間の設定

調光点灯調整ツマミでほんのり明るいモードの保持時間を約1〜8時間の間で設定できます。保持時間は最初に点灯が始まってからの時間となります。保持時間終了後は通常のモードに切り替わります。

※出荷時は8（約8時間）に設定されています。

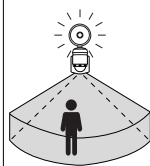
明るさの設定

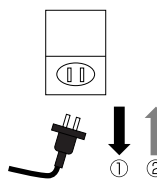
調光率調整ツマミでほんのり明るいモードの明るさをフル点灯時の約10〜50%の間で設定できます。
調整する際は、調光率調整ツマミを一度「50%」側まで回し、ライトの明るさを確認しながら徐々に明るさを絞ってください。
設定をOFFにする時は調整ツマミを切の位置まで回してください。

※出荷時は切（OFF）に設定されています。

連続点灯モードの設定・解除

連続点灯モードとは

センサーの働きを停止して、連続して消えずに点灯するモードで、夜間の作業灯としても使える便利な機能です。

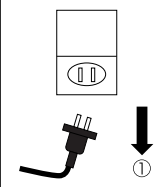
以下の場合連続点灯モードにはなりません
・電源プラグの抜き差しが2秒をこえた場合
・電源コードを電源線に直接つないだ場合
・点灯開始照度が「夜」の時に周囲が明るい状態で設定した場合

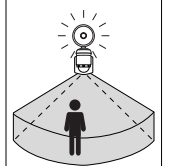
センサー点灯モードで使用中

人を検知して
点灯

連続点灯モードへの切替

センサー点灯モードで使用中に電源プラグをコンセントから「①抜く」→「②差し込む」を**2秒以内**に行ってください

連続して点灯し続けます

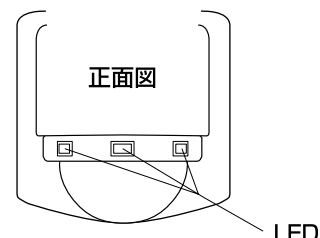
「切替」を
行ってから
約2秒後に
連続点灯

連続点灯モードの解除

電源プラグを
コンセントから
「①抜く」→
「②差し込む」を**2秒以内**
に行ってください

センサー点灯モードにもどります

人を検知して
点灯

⚠ **点灯開始照度の設定を昼夜検知にした場合、連続点灯モードを解除しない限り点灯し続けますので、必ず夜のみ検知に設定してください。**

威嚇LEDの点滅について

3つのLEDが点滅し不審者を威嚇します。
●**通常**…3つのLEDが点滅
●**点灯開始照度の設定が夜で、**
周囲が明るいうちにセンサー検知した場合…高速点滅
●**電源プラグを差した直後のウォームアップ時 およびライト点灯時**…LEDオフ
※LEDを常時オフにすることはできません

7 故障かなと思ったら

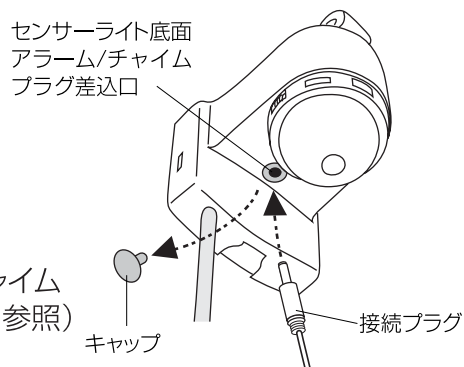
現象	考えられる原因	対応
検知エリアの中に人が入ったのに点灯しない	電源が入っていない	電源プラグが抜けていないかを点検してください
	ランプが切れている	ランプを交換してください
	ランプがソケットに入っていない	ランプを確実にソケットに装着してください
	検知エリアの設定が適切でない	取付け場所を変更するか、検知エリアの調整をやり直してください
	センサー部に向かって直進している	
	寒いときや雨降りの時で人がマフラーや傘などで覆われている	センサーは人の動きによる温度変化を検知するため左記の場合などは、検知しにくい時があります
	検知エリアが遮られている	センサーの前に壁があると、人の動きを検知できません 検知範囲の調整、もしくは取付け場所の変更をしてください
	設定された点灯開始照度よりも周囲が明るい	点灯開始照度を「昼」側に調整してください
周囲が暗くなっても「ほんのり明るいモード」にならない（消灯したままである）	ランプが切れている	ランプを交換してください
	設定された点灯開始照度よりも周囲が明るい	点灯開始照度を「昼」側に調整してください
		センサーライトの周囲を明るくしている原因を取り除いてください
	電源が入っていない	電源プラグが抜けていないかを点検してください
周囲が明るいのに「ほんのり明るいモード」の状態である	点灯開始照度の設定が「昼」になっている	点灯開始照度を「夜」に設定してください
	センサーライトを設置している周囲が暗い	センサーライトを周囲が明るい場所に移動してください
「ほんのり明るいモード」が設定した保持時間通りにならない	季節･天候により周囲が暗くなる（明るくなる）時間が変わる	センサーの特性上、「ほんのり明るいモード」の終わる時間にバラツキがでることがあります
	ライト点灯時に周囲の壁などで反射した光を受け、センサーが誤動作している	反射光の影響を受けない場所に取付けてください
「連続点灯モード」が設定できない	「連続点灯モード」の設定方法が間違っている	電源プラグの抜き差しを2秒以内におこなってください
	電源コードを直接電源線につなげている	ON/OFFできるスイッチを接続してください スイッチの接続は電気工事士の資格が必要ですので、電気工事店にご相談ください
	点灯開始照度が「夜」の時に周囲が明るい状態で設定した	周囲が暗い時に設定をおこなってください
	ライト点灯時に周囲の壁などで反射した光を受け、センサーが誤動作している	反射光の影響を受けない場所に取付けてください
消灯しない	ウォームアップ(※注)時間中	ウォームアップが終了するまで、エリアの外で待機してください
	点灯保持時間が長い	点灯保持時間を短い設定にしてください
	検知エリア内に人がいる	検知エリアから離れるか、動いている場合は静止してください
検知エリアの中に人がいないのに点灯する	検知エリア内、または周囲に次の誤動作をする要因がある (例)他の照明器具、植木、洗濯物、道路の車、犬や猫、エアコンの吹き出し口、ガス給湯器、強い無線ノイズ	誤動作要因となっているものを検知エリア内から取り除くか、再度検知エリアの調整をしてください
検知エリアの中に人がいるのに消灯する	人が静止している	このセンサーは、静止している人を検知できません
	検知エリア内に人が入っていない	検知エリアを調整してくだい
	点灯保持時間が短い	点灯保持時間を長い設定にしてください

(※注)ウォームアップについては前頁「5.動作確認」をお読みください

8 別売 有線式アラーム /チャイムについて

別売の有線式アラーム/チャイム（ESL-PAL）を接続すると、センサーライトが来客や侵入者を検知した時アラーム/チャイムの設定した音が鳴ってお知らせ、または威嚇します。

有線式アラーム/チャイム
弊社型番 ESL-PAL

単3形アルカリ乾電池×3本使用（別売）

センサーライト底面アラーム/チャイムプラグ差込口

●接続はセンサーライトのアラーム/チャイムプラグ差込口のキャップをはずし、アラーム/チャイムの接続プラグを奥まで差し込むだけです。（右図参照）

キャップ
接続プラグ

※有線式アラーム/チャイム（ESL-PAL）は単独ではご使用できません。
ESL-PH150（PW）、ESL-PH100（PW）、ESL-PH200（PW）との組み合わせでご使用になれます。
また、ワイヤレスアラーム／チャイム（ESL-GAL）はご使用できません。

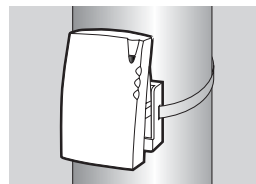
有線式アラーム/チャイムの特長

●センサーライトと組み合わせて、光と音で人や車の侵入をお知らせ・威嚇します。
●屋内はもちろん、防雨タイプなので屋外でも使用可能です。
●5種類の音色+無音が選べます。
●用途に応じて昼夜それぞれの音色/音量が選べます。
●6段階の音量調整が可能です。
●約10m接続コードなので広範囲での使用が可能です。

5種類の音色+無音（昼・夜それぞれ設定可能）

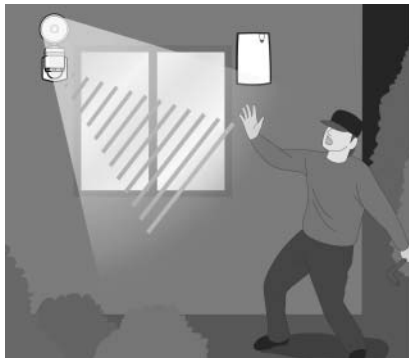
●チャイム音1回　●チャイム音2回
●アラーム音　●犬の吠える声
●「センサーが反応しました。（女性の声）」
●無音

取付け方法

据え置き・ネジ止め以外に別売ステンレスバンド（弊社型番ESL−SB）によるポール・柱等への取付も可能です。

有線式アラーム/チャイム使用例

●用途に応じて様々な使い方が可能です。

昼間は
ライトは消灯・アラームで威嚇!

夜間は
ライトは点灯!・アラームは無音

ライトは点灯・チャイムでお知らせ

※詳しい接続方法、使用方法などについてはESL-PALの取扱説明書をご覧ください。

仕 様

◆仕様は改良のため、予告なく変更する場合があります。

名称	多機能点灯センサーライト
品番	ESL-PH100(PW)
検知方式	赤外線受動式
電源電圧	AC100V 50/60Hz
消費電力	消灯時1W 点灯時101W
使用周囲温度範囲	−20℃〜50℃
点灯保持時間	約5秒〜約5分間
耐水性能	IP44／直接雨のかかる屋外で使用可能
電源コード長	約3.0m
定格ランプ	J110V100WG6.35（交換球弊社型番 G-1183B）
重量(コード含む)	約782g
付属品	100Wハロゲンランプ1個、取付ネジ2本、 コンクリート用スリーブ2本、 マスキングカバー1個、L型金具1個、蝶ナット1個、 クランプ台1個、L型金具キャップ1個、取付けベース1個

外形寸法図